



[詳細版](#)

新型 Audi A1 Sportback

Audi A1 Sportback は、アウディのエントリーモデルとして、他のブランドからの乗り換えが期待できるモデルです。このクルマは、若者や進歩的な考え方をを持った人々を魅了するでしょう。多くの人々が、初めて買う新車に、ダイナミックなデザインのコンパクトカーを選択しています。このクルマは、都市環境における理想的なパートナーであると同時に、ロングドライブにも適しています。アウディラインアップに共通するインフォテインメントにより、新型 Audi A1 Sportback は、デジタル世界とネットワークで繋がっています。

エクステリアデザインとボディ

新型 Audi A1 Sportback の全長は大幅に拡大され、先代モデル比で 55mm 長い 4040mm となりました。全幅は先代モデルとほぼ同じ 1740mm、全高は 1435mm です。

スポーティで張りのあるライン：スポーティな Ur-quattro（初代クワトロ）の遺伝子を継承

新型 Audi A1 Sportback は、一目でそれがアウディのモデルであると分かります。ワイドなトレッドと短いオーバーハングが、スポーティで張りのある印象を与えます。そのダイナミックなボディラインと 2.56m に延長されたホイールベースが、視覚的なインパクトを高めています。

幅広く、低い位置に設置されたシングルフレームグリルとパワフルなエンジンを暗示するサイドエアインレットが、特徴的なフロントグリルのハイライトになっています。ボンネット先端の3分割スリットも効果的なアクセントです。これは 1984 年に発売され、ラリー界を席巻したアイコンモデル Audi Sport quattro へのオマージュです。

サイドビューにおいても、初代 Audi quattro 及び Audi Sport quattro との共通点を見出すことができます。前傾したワイドな C ピラーは、停止していても、今にも走り出しそうな躍動感を感じさせます。ボディサイドのラインはウェッジシェイプを描きながら、後方に向かって跳ね上げられています。強調されたホイールと低いショルダーラインは相乗効果を発揮して、大地をしっかりと掴むような安定感のあるスタンスを生み出しています。サイドのロワーラインは、視覚的な重心を下げ、どっしりと低く構えた印象を作り出します。

エクステリアの特徴：ヘッドライトとリヤライト

35 TFSI に標準装備されているフル LED ライトに統合されたデイトムランニングライトには、ウィングのような特徴的なグラフィックが含まれています。これはセーリングの世界で「ハイドロフォイル」と呼ばれているパーツからモチーフを得たものです。シャッターのようなメインラ



イトのデザインも、セーリング界にインスピレーションを求めています。デイトムランニングライトに採用されているアウディならではの特徴的なセグメントライトは、今回さらに力強く解釈されました。サイドボディのフェンダー部分は、クルマの幅広さを強調する効果を生み出しています。低く構え気持ちを集中させているような眼差しのヘッドライトは、小さく菱形に光るデザイン要素の助けもあって、非常にスポーティなスタイルとなっています。特徴的なグラフィックをダイナミックに組み合わせたリヤライトには、ひと目でこのクルマが新型 Audi A1 Sportbackだと認識させるだけの個性があります。リヤランプには非常に印象的な立体感を持ったレンズが採用されています。夜間に浮かび上がるシームレスなライトパターンは、Audi A1 Sportback のリヤライトの大きな特徴となっています。

ボディ

新型 Audi A1 Sportback は、軽量でありながらも非常に高い剛性を備えています。ボディ骨格には、熱間成形スチール製のコンポーネントが採用されています。超高強度複合材は、ホワイトボディの 27% を占め、優れたパッシブセーフティと高いねじり剛性を実現しています。堅牢なボディ設計と高い組み立て精度により、スポーティなドライブフィールを実現するとともに、車内における静粛性も高めています。

空力性能も高く、前面投影面積は 2.07m² で、空気抵抗係数 (Cd 値) は 0.31 です。ルーフエッジスポイラーには、エアロトリアングルと呼ばれる造形が施され、彫刻的な形状のリヤライトがエアフローを明確に分離しています。アンダーフロアの大部分は、パネルで覆われています。

インテリア

新型 Audi A1 Sportback をデザインするにあたっては「コンパクトクラスで最もスポーティなインテリアを実現すること」を目標としました。この目標に従って、インテリアはドライバー志向かつエモーショナルで、カスタマイズが可能なデザインとなっています。Audi A1 Sportback に乗り込んだドライバーの目は、エアベントノズル、メーターフード、デジタルインストルメントクラスターに引き寄せられるでしょう。これらの要素が一体となって、極めてスポーティなインテリアが創出されています。

スポーティなラインと面構成は、インテリア全体とダッシュボード機能の特徴となっているだけでなく、ドアやセンターコンソールにも反映されています。すべてのコントロール類とオプションの MMI タッチディスプレイは徹底的にドライバー志向に設定され、コックピットという言葉がふさわしい空間を生み出しています。ディスプレイ及び助手席側エアベントストリップは、ドアから連続して繋がるブラックガラス調のダッシュパネルと一体化されています。



S line には専用のインテリアプラスパッケージを用意。「S」のロゴがジートハックにエンボズ加工されたクロスとアーティフィシャルレザーのフロントスポーツシート、3 スポークレサームルチファンクションハドルシフト付きフラットホドムステアリングホイールと、シルハークレータイヤモントペイントフィニッシュのテゴラティブパネルを採用。また、ブラックのヘットライニング S line のロゴ が記されたトアシルフプレートなどにより、スポーティな雰囲気を演出しています。

より多くのスペースと快適性：スペースコンセプト

従来比 95 mm 長くなったホイールベースにより、新型 Audi A1 Sportback の室内は先代モデルよりも広くなり、乗員はより快適に過ごすことができます。コンパクトな寸法とスポーティなルーフラインにもかかわらず、リヤシートにはより広いヘッドルーム (+7mm)、ショルダールーム (+36mm)、エルボールーム (+29mm) が確保されています。

アウディは、2 種類のシートを提供しています。運転席と助手席には、手動による高さ調整機能を備えたシートが標準装備されています。スポーツシートは張り出したサイドボルスターと 2 ウェイランバーサポートが、乗員にさらなるサポートを提供します。コンパクトなボディサイズとスポーティに絞り込まれたなルーフラインにもかかわらず、リヤシートには大人にとって十分なヘッドルームとレッグルームが確保されています。

さらに拡大：ラゲッジルーム

ラゲッジルーム容量は先代モデルから 65ℓ 増加しました。標準時の容量は 335ℓ ですが、リヤシートの背もたれを倒すと 1,090ℓ まで拡大させることができます。ローディングハイトは 67cm と低く設定され、荷物を快適に積み降ろしできます。リヤサスペンションのスプリングとダンパーを別々に配置したことで、ホイールアーチ間のラゲッジルーム幅を、1 メートル確保することが可能になりました。オプションのラゲージコンパートメントパッケージを注文することで、さらに収納スペースを使いやすくすることができます。

操作系とディスプレイ

他のすべてのアウディと同様、Audi A1 Sportback も直感的に操作することができます。センターコンソールは、ドライバーに向けて少し角度がつけられています。ここには、エアコンディショナーシステム（標準装備）のスイッチが配置されています。オプションの MMI タッチスクリーンは、コックピットのブラックガラス調の外観にシームレスに収まっています。

新型 Audi A1 Sportback は、未来のデジタル世界に対応しており、高解像度の 10.25 インチディスプレイとマルチファンクションステアリングホイールを備え、デジタルインストルメントクラスターが標準装備されます。スポーティな 3 本スポークデザインのマルチファンクションステアリングホイールも標準装備されています。

すべてを視界の中に：アウディバーチャルコックピット



オプションのオーディバーチャルコックピット（液晶ディスプレイメーター）は幅広い機能を備えており、メーターパネル内にナビゲーションマップの矢印やアニメーション、Audi connect サービスコンテンツ、ドライバーアシスタンスシステムのグラフィックなど、包括的で多様な情報を表示します。

オーディバーチャルコックピットの操作は、マルチファンクションステアリングホイールを介して行い、そこからドライバーは表示レイアウトを切り替えることが可能です。プログレッシブビューにすると、ナビゲーションマップや電話、ラジオ、メディアリストなどを表示する中央のウィンドーに焦点がおかれ、その部分の面積が拡大されます。そのとき、タコメーターとスピードメーターは、小さな丸形の計器として、画面の左右の端に表示されます。もうひとつのクラシックビューに切り替えると、それら 2 つの丸形メーターが、アナログパネルの場合と同じサイズにまで拡大され、それに伴って、中央のウィンドーの面積が縮小されます。

さらに鮮明なコントラスト：IPS テクノロジーを搭載した MMI タッチスクリーン

高解像度で鮮明なコントラストを特徴とする MMI タッチスクリーン（10.1 インチ）は、視野角が極めて広いため、高品質な家庭用電化製品にも採用されています。

インフォテインメントと Audi connect

新型 Audi A1 Sportback に標準搭載のインフォテインメントシステムは、ステアリングホイールのマルチファンクションボタンとデジタルインストルメントクラスターのディスプレイを介して操作可能で、ラジオチューナー、インテリアライト、6 つのスピーカー、充電用 USB ポート、Bluetooth インターフェイスを装備しています。

MMI ナビゲーション

MMI ナビゲーションには、10.1 インチの MMI タッチスクリーンが装備されます。マップデータは、自動的にダウンロード及びインストールされます。myAudi からデータをダウンロードして、SD カードを介して手動で更新することも可能です。

MMI ナビゲーションは、Audi connect と連携することによって、目的地までの交通状況を考慮しながらクラウドでルート計算を行う、上級モデルのコンセプトを踏襲しています。オンボード検索とオンライン検索を組み合わせたハイブリッドルートガイダンスは、ユーザーがガソリンスタンド、駐車場、レストラン、ホテルを素早く見つけるのに役立ちます。燃料価格、駐車場の空き状況といった情報をダウンロードし、それを目的地のリストに直接表示します。この場合、Google 検索のオプションを使用することも可能です。その他のハイライトとしては、多くの都市中心部の正確な地図を提供する、新しい 3D シティモデルが挙げられます。

オーダーメイドのサービス：Audi connect



MMI ナビゲーションプラスを使用すると、オーナーは Audi connect の多彩なオンラインサービスを利用できるようになります。このサービスを通じて提供されるのは、旅行、駐車場や道路に関する情報のほか、天気予報や最新の燃料価格も調べることができます。

アウディスマートフォンインターフェイスとワイヤレス充電

Apple CarPlay と Android Auto を介して、iOS と Android スマートフォンを MMI 環境に統合するアウディスマートフォンインターフェイスに加え、2 つの USB ポートを装備することにより、新型 Audi A1 Sportback は、オンラインの状態に保つこともできます。2 つの USB ポートのうちの 1 つは、新しい USB Type-C 規格のもので、ノートパソコンなど、より大きな充電出力に対応しています。また、Qi 規格に準拠した非接触充電により、スマートフォンの充電を行うことができます。

さらなるリスニングクオリティ：2 つのサウンドシステム

標準のサウンドシステムは、6 台のスピーカーによって構成されています。11 台のスピーカーと 560 ワットの出力を備えた、Bang & Olufsen 3D サウンドシステムを選択することもできます。ダッシュボードに設置された 4 台のスピーカーは、反射面としてフロントガラスを使用して 3D 効果を再現することにより、この分野では他に類を見ない素晴らしいリスニング体験を乗員に提供します。特別なアルゴリズムによって、ヘッドレベルで生成される追加のサウンドレイヤーは、広がりのある音響空間を生み出します。

ドライバーアシスタンスシステム

インフォテイメントに加えて、ドライバーアシストシステムも上級モデル譲りです。これらのシステムを使用すると、先行車と適切な車間距離を保ちつつ同一走行車線を維持し、また駐車時にアシストを受けることもできます。

標準装備：アウディプレセンスフロント

標準装備される安全システムが、アウディプレセンスフロントです。システムのレーダーセンサーは、たとえ霧などで視界が悪くても、前方を走るクルマ、道を横断する歩行者など、危険な状況を検知することができます。危険性が高まると、ドライバーにアラート音及び視覚的な警告を発します。警告サインやブザーにドライバーが反応しない場合、システムはブレーキペダルに短い振動を伝えます。

危機的な状態が続く場合、走行条件や周囲の状況に応じて自動的に減速を行い、車両を停止させます。状況によってはそれで事故を回避できる場合もありますが、仮に回避できなかった場合でも、減速することにより事故の衝撃が緩和されます。オプションのアウディプレセンスパ



クを搭載していた場合には、乗員保護機能も必要に応じて作動します。具体的には、フロントシートベルトを引き締め、ウィンドーを自動的に閉じ、ハザードライトを点滅させます。

アクティブレーンアシスト

オプションのアシスタンスパッケージに含まれるアクティブレーンアシストは、ドライバーが車線を維持するのをサポートする車線逸脱警告システムです。システムは、65km/h 以上の速度で、カメラを使用して車線を検出し、ステアリングの修正操作に介入し、警告振動をおこしてクルマを車線内に維持します。

ストップ&ゴー機能を備えたアダプティブクルーズコントロール

S line に標準搭載のアダプティブクルーズコントロールも、レーダーセンサーを活用したシステムです。このシステムは、先行車との車間を自動で調整します。ドライバーは車間距離を 5 段階で設定することができ、S line に標準のオーディオドライブセレクトのモードを選択することで、加速の感覚を調整することができます。このシステムは 0~200km/h の速度域をカバーします（設定は 30~200km/h）。一般的な交通状況では、ストップ&ゴー機能と S トロニックが連携して、前方車両の動きによっては、Audi A1 Sportback を完全な停止状態まで導きます。車両が完全に停止した後にドライバーがブレーキペダルを踏み込むと、システムは作動状態に留まります。それ以外の場合は、システムは約 3 秒後に停止します。

パーキング：これまで以上にシンプル

新型 Audi A1 Sportback は、駐車をより容易にするため様々なシステムを提供しています。フロントならびにリヤパーキングシステムに加えて、今回初めてリヤビューカメラがオプション設定されました。車両前方にある障害物を検知して、音と視覚的サインによりドライバーに警告します。

カスタマイゼーション

新型 Audi A1 Sportback は広範囲なカスタマイゼーションの可能性を提供します。

オーナーのニーズに合わせてカスタマイズ：ボディカラー&コントラストカラー

新型Audi A1 Sportbackには、10色のボディカラーが用意されています。Aピラーからルーフエッジスポイラーに至るルーフ部分は、オプションでミストブラックのコントラストカラー仕上げにすることが可能です。また市場導入時に設定されるデビューパッケージでは、コントラストルーフ、サイドシル、アルミホイール5スポークデザインブラックインサート 7.5J x 17、フロントリップ、ドアミラーハウジング、もブラックのコントラストカラーとなります。



S line では、スポーティなサスペンションはもちろんのこと、数多くの装備によって Audi A1 Sportback のスポーティなキャラクターが強調されます。視覚的なハイライトは、ブラック仕上げの大型エアインレット、マットプラチナムグレーのフロントスポイラーブレード、追加のシルトリム、2つのフィンを備えたボンネット下中央の横長スリット、大型リヤウィングなどです。チタニウムブラックのグリルを追加したディフューザーも、マットプラチナムグレーのインサートを備えています。またインテリアは、シルバーグレイ ダイヤモンドペイント仕上げのカラーにストラクチャーグレー クォーツペイント仕上げのアクセントが配されます。

エンジン

新型 Audi A1 Sportback は、パワフルなエンジンにより、街中の走行でも週末のドライブでも、運転する楽しさをドライバーに提供します。効率的な TFSI エンジンは、ライトサイジングと呼ばれるアウディのコンセプトにより、オーナーのあらゆる要望に応えます。Audi A1 Sportback は、2つのエンジンバリエーションで構成されています。ベースエンジンは、3気筒の1リッターエンジンです。上位グレードには、4気筒の1.5リッターエンジンが用意されています。両エンジンには、ターボチャージャー、直噴システム、粒子（パティキュレート）フィルターが装着されています。25 TFSI は2020年第2四半期、日本市場導入予定。

A1 35 TFSI : 110kW (150ps) を発生する 35 TFSI COD

35 TFSI COD（シリンダーオンデマンド）は、1,497ccの排気量を備えた、俊敏かつ洗練された4気筒ターボエンジンです。最高出力は110kW（150ps）/5,000～6,000rpmで、最大トルクは250Nmです。このトルクは、1,500～3,500rpmという非常に低い回転域で発生します。

35 TFSI COD は、極めてハイテクなエンジンです。エンジン回転数が1,400～3,200rpmの運転領域でコースティング（惰性走行）しているときに、CODシステムによって第2及び第3シリンダーを休止させることができます。そのメカニズムは、電磁的に制御されたピンが、千分の一秒単位の速さで伸長し、カムシャフト上のいわゆるカムピース（それぞれ2つの異なるカムプロファイルを持つ）を動かします。

バルブを駆動するカムプロファイル（断面形状）が完全にフラットになることによって、バルブスプリングに抑えられたバルブは開かなくなり、混合気がシリンダー内に供給されなくなります。それと同時に燃料噴射装置とイグニッションも作動を停止します。シリンダーの休止は、わずか数ミリ秒で行われます。休止しない第1/第4シリンダーについては、高まる負荷に対応するようバルブの作動ポイントが変更され、運転効率を高めます。360度の点火間隔でも、新しい35 TFSI COD は静かに作動し、振動も抑えられています。ドライバーがアクセルペダルを踏むと、休止していたシリンダーは作動を再開します。



COD テクノロジーを搭載した従来の 1.4 リッター TFSI と比較して、新しい 35 TFSI COD は総合的にさらなる進化を遂げています。作動状況に応じて可変制御されるオイルポンプと、ポリマーコーティングされたクランクシャフトの第一メインベアリングによって内部摩擦が減少しました。もう一つのハイライトは、コモンレールシステムの噴射圧が 350 バールに上昇したことです。

冷却性能が向上したインタークーラーも、さらなる効率化に貢献しています。スロットルバルブなどの温度に敏感な部品は、インタークーラーの後方に配置されています。35 TFSI COD は、フィールドクーリングと呼ばれる新しいモジュールを特徴とする、革新的なサーマルマネージメントシステムを備えています。このシステムのハイライトは、APS コーティングが施されたシリンダー摺動面、シリンダー間に設置されたバルブ冷却回路、そしてシリンダーヘッドのクロスフロー冷却システムです。

COD システムは、一般的な運転スタイルにおいて、燃費を最大 20%削減することができます。

トランスミッション

新型 Audi A1 Sportback は、エンジンパワーを前輪に伝達します。S トロニック デュアルクラッチトランスミッションが標準となります。低速側のギアは、加速重視のクロスレシオの設定になっています。一方で高速側のギアはワイドレシオにして、クルージング中のエンジン回転数を低く抑えることで、燃料消費量を削減しています。

ダイナミックで快適：7 速 S トロニック

7 速 S トロニックでは、S モードを選択するとエンジン回転レベルはわずかに高くなりますが、D モードでは中程度の回転域で作動します。アウディドライブセレクトを装備する 35 TFSI S line でエフィエンシーモードを選択すれば、フリーホイール機能が作動し、さらに燃料消費量を削減します。セレクターレバーを操作することによって、7 速 S トロニックをマニュアルで操作することができます。

サスペンション

新型 Audi A1 Sportback のアクスルは、俊敏でスポーティなハンドリング、正確な方向安定性と落ち着いた走り特性に加え、安全でニュートラルなコーナリング性能を実現するように設計されています。

フロントサスペンションには、ロワーウィッシュボーンと鋳造アルミニウム製ピボットベアリングを備えたマクファーソンストラットを採用しています。フロントには、コイルスプリングとガ



ス封入タイプのテレスコピックショックアブソーバーを装備しています。リヤには、スタビライザーを統合したコンパクトで軽量のトーションビームアクスルを使用しています。

新型 Audi A1 Sportback は、繊細なレスポンスと高い効率を特徴とする電動パワーステアリングを装備しています。エレクトロニックスタビリティコントロール（ESC）により、このニューモデルのハンドリングは完成に域に達しています。

幅広い選択肢：3つのオプション

アウディは、新型 Audi A1 Sportback 用の 2 つのサスペンション設定を用意しました。標準サスペンションの他に、S line 仕様には硬めのスポーツサスペンションが設定されています。

異なる走行特性を実現する 4 つのモード：アウディドライブセレクト

新型 Audi A1 Sportback 35 TFSI S line には、アウディドライブセレクトが設定されています。このシステムを搭載すると、ドライバーは、走行特性が異なる 4 つのモード（オート、ダイナミック、エフィシエンシー、インディビジュアル）を選択することができ、パワーステアリングとエンジン特性を変化させます。

優れたコントロール性：ブレーキシステム

レスポンスに優れた新型 Audi A1 Sportback のブレーキは十分な制動力を発揮し、同時にしっかりとしたペダルフィールを提供します。フロントのベンチレーテッドディスクの直径は 276mm で、リヤディスクは 230mm です。

斬新なデザイン：ホイール

新型 Audi A1 Sportback 用に選択肢を用意しています。バリエーションより、16 または 17 インチホイールが標準となります。17 インチホイールは S line パッケージを選択すると標準装備されます。



仕様とスペック

新型 Audi A1 Sportback

エクステリアデザインとボディ

- 人目を惹く力強いデザイン
- ワイドでフラットなシングルフレームを備えたスポーティなフロント
- ボンネット先端の3分割スリットは Audi Sport quattro へのオマージュ
- ワイドでフラットなCピラー
- 「ハイドロフォイル」と呼ばれるダイナミックなスタイルを採用し、デイトタイムランニングライトを組み込んだフルLEDヘッドライト
- 2分割式リヤライト、LEDテクノロジーとダイナミックインジケーターを装備
- カスタマイゼーション：ボディカラーは10色、ブラックのコントラストカラーを用意
- 装備グレードは、base、advanced、S line を用意

インテリア&操作系

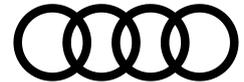
- ブラックパネル調の完全に新しいインテリアデザイン
- ドライバー重視のcockピット
- デジタルインストルメントクラスター（10.25インチ）を標準装備
- アウディバーチャルcockピットはオプション設定
- 運転席、助手席、後席乗員のスペースを拡大
- ラゲージ容量は先代モデルよりも65ℓ増えて335ℓに

インフォテインメントと Audi connect

- 上級モデルに準じるインフォテインメントコンセプトを採用
- オプション：10.1インチMMIタッチスクリーン付きMMIナビゲーションシステム
- オプション：Audi connectによる幅広いオンラインサービス
- オプション：Apple及びAndroidスマートフォンをAudi MMIシステムに統合するアウディスマートフォンインターフェイス
- オプション：ワイヤレス充電
- 11台のスピーカーと560ワットの出力を備え、立体的なサウンドを提供するBang & Olufsen 3Dサウンドシステム

ドライバーアシスタンスシステム

- 上級モデルに準じるドライバーアシスタンスシステム
- 標準装備：アウディプレセンスフロント
- オプション：アウディプレセンスベーシック



- オプション：アダプティブクルーズコントロール、アクティブレーンアシスト
- オプション：パーキングシステム、リヤビューカメラ

エンジン及びトランスミッション

- 高い効率を誇る新しいTFSIエンジン
- 標準装備：ターボチャージャー、直噴システム
- 7速のSトロニックデュアルクラッチトランスミッション

サスペンション

- 俊敏なハンドリングとスポーティで落ち着いた走行性能を両立
- 2つのサスペンション：標準サスペンションとスポーツサスペンション
- 電動パワーステアリング
- S line に搭載のオーディオドライブセレクト